

平成 25 年度厚生労働省障害者総合推進事業 就労支援事業の実態調査

※記入する内容は、特に指定のない限り、平成 25 年 10 月 1 日現在で記入して下さい。

I. はじめに

問 1 貴事業所は就労支援事業を複数実施していますか。

1. 就労支援事業を 1 つだけ実施している
2. 就労支援事業を複数実施している☞お手数ですが、「1 事業所票」は 1 事業につき 1 部記入下さい。
→実施事業（複数可）：[ア. 就労移行支援 イ. 就労継続支援 A 型 ウ. 就労継続支援 B 型]

問 2 この調査票に記入いただく事業の種類を記入して下さい。

1. 就労移行支援
2. 就労継続支援 A 型
3. 就労継続支援 B 型

問 3 問 2 で記入いただいた事業の活動状況を記入して下さい。

- | | | |
|---|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 活動中（平成 25 年 11 月にサービス提供実績あり） 2. 活動中（平成 25 年 11 月にサービス提供実績なし） 3. 休止中 4. 廃止 | } | <p>【2～4 の場合】調査はここで終わりです。
このまま調査票を返送してください。</p> |
|---|---|--|

II. 事業所の基本情報

問 1 貴事業所の基本情報を記入して下さい。

(1)法人名			
(2)事業所名			
(3)所在地	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">都道 府県</td> <td style="width: 50%;">区市 町村</td> </tr> </table>	都道 府県	区市 町村
都道 府県	区市 町村		
(4)事業所の開設 経緯	<ol style="list-style-type: none"> 1. 旧体系施設から就労支援事業に移行→移行年月：平成（ ）年（ ）月 2. 新体系として就労支援事業を新設→開設年月：平成（ ）年（ ）月 		
(5)経営主体	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国、都道府県・市町村、一部事務 組合・広域連合 2. 社会福祉協議会 3. 社会福祉法人（社協以外） 4. 医療法人 </td> <td style="width: 50%;"> <ol style="list-style-type: none"> 5. 営利法人（株式・合名・合資・合同会社） 6. 特定非営利活動法人（NPO） 7. 社団・財団法人 8. その他（ ） </td> </tr> </table>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国、都道府県・市町村、一部事務 組合・広域連合 2. 社会福祉協議会 3. 社会福祉法人（社協以外） 4. 医療法人 	<ol style="list-style-type: none"> 5. 営利法人（株式・合名・合資・合同会社） 6. 特定非営利活動法人（NPO） 7. 社団・財団法人 8. その他（ ）
<ol style="list-style-type: none"> 1. 国、都道府県・市町村、一部事務 組合・広域連合 2. 社会福祉協議会 3. 社会福祉法人（社協以外） 4. 医療法人 	<ol style="list-style-type: none"> 5. 営利法人（株式・合名・合資・合同会社） 6. 特定非営利活動法人（NPO） 7. 社団・財団法人 8. その他（ ） 		

(6)併設事業（複数可）	1. 生活介護 2. 自立訓練（機能訓練） 3. 自立訓練（生活訓練。宿泊型含む） 4. 障害者支援施設（入所） 5. 共同生活介護（ケアホーム）、共同生活援助（グループホーム）	6. 居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護 7. 計画相談支援、地域相談支援 8. その他（ ）
(7)主として対応する障害（複数可）	1. 身体障害 2. 知的障害 3. 精神障害	4. 発達障害 5. 難病 6. その他 7. 特に決めていない

III. 事業所の利用者の状況

問1 貴事業所の定員、開所日数、延利用者数、新規利用者数、退所者数を記入して下さい。

※立ち上げ前で実績のない期間については、記入不要です。

	平成 24 年度前半 (H24. 4-H24. 9)	平成 24 年度後半 (H24. 10-H25. 3)	平成 25 年度前半 (H25. 4-H25. 9)
(1)定員（各期間の初日時点）	人	人	人
(2)開所日数（期間中）	日	日	日
(3)延利用者数（期間中）	人	人	人
(4)新規入所者（期間中）	人	人	人
(5)退所者（期間中）	人	人	人
うち、就職による退所	人	人	人
うち半年以上職場定着	人	人	

【平成 24 年度後半に退所し、半年以上職場定着している利用者がある事業所にうかがいます】

問2 平成 25 年度前半（H25. 4-H25. 9）のこれらの退所者に対する定着支援について記入して下さい。

(1)定着支援に従事した職員数	() 人
(2)定着支援に従事した時間数	合計 () 時間 ※概算で構いません。 ↓支援内容別に可能な範囲で内訳を記入して下さい。
①家への訪問による支援	() 時間
②職場への訪問による支援	() 時間
③勉強会・研修会・交流会	() 時間
④電話、メール等による支援	() 時間
⑤来所による支援	() 時間
⑥生活支援機関への紹介	() 時間
⑦その他	() 時間

IV. 生産活動の状況

問1 貴事業所で実施している生産活動について該当する番号に○をつけて下さい。(平成24年度実績)
(複数可)

<p>【農作物】</p> <p>1. 穀物類 (米、小麦、大豆、とうもろこし等)</p> <p>2. 野菜類 (きのこ類含む)</p> <p>3. 果物類</p> <p>4. 花卉類 (花苗、園芸、鑑賞用植物等)</p> <p>5. 茶草類 (日本茶、ハーブ等)</p> <p>6. 畜産類 (酪農、養豚、養鶏、養蜂等)</p> <p>7. その他の農産物等 (林業・漁業 (養殖等) 含む)</p> <p>【加工食品】</p> <p>8. パン</p> <p>9. 菓子 (クッキー、ケーキ、焼き菓子等)</p> <p>10. 製麺 (うどん、そば、ラーメン等)</p> <p>11. 豆加工品 (豆腐、納豆等)</p> <p>12. 肉・魚介加工品 (ソーセージ、かまぼこ等)</p> <p>13. 乳製品 (チーズバター等)</p> <p>14. 果物加工品 (ジャム等)</p> <p>15. 野菜加工品 (漬物等)</p> <p>16. 弁当・惣菜</p> <p>17. 飲料 (ジュース、お茶、コーヒー、酒類等)</p> <p>18. 飼料 (ペットフード含む)</p> <p>19. その他の加工食品</p> <p>【繊維・皮革製品】</p> <p>20. 制服 (ユニフォーム)・白衣</p> <p>21. その他衣料品 (軍手、手袋、靴下等含む)</p> <p>22. タオル・手ぬぐい</p> <p>23. ウェス</p> <p>24. その他の繊維・皮革製品 (工芸品、雑貨、玩具、寝具、小物、グッズ等)</p> <p>25. 刺しゅう・染物加工</p> <p>【木工製品】</p> <p>26. 木製家具 (机、いす等)</p> <p>27. その他の木工製品 (工芸品、玩具、生活雑貨、小物、グッズ等)</p> <p>【その他の製品】</p> <p>28. 紙製品 (和紙 (便箋、はがき、しおり、小物) 等)</p> <p>29. 陶磁器 (工芸品、湯呑、花瓶等)</p> <p>30. 金属製品 (工芸品、玩具、生活雑貨、小物、グッズ等)</p>	<p>31. プラスチック製品 (工芸品、玩具、生活雑貨、小物、グッズ等)</p> <p>32. ビニール製品 (ゴミ袋等)</p> <p>33. 介護等用品 (車いす、杖、点字ブロック等)</p> <p>34. 防災用品 (防災頭巾、消火バケツ、非常食等)</p> <p>35. その他の製品</p> <p>36. 部品等の加工・組立 (下請加工) (ネジバリ取り、機械部品の組立、箱の組立等)</p> <p>【印刷】</p> <p>37. 普通印刷 (ポスター、パンフレット、リーフレット、資料、冊子等)</p> <p>38. 名刺印刷</p> <p>39. 封筒・はがき印刷</p> <p>40. 看板印刷</p> <p>41. その他の印刷</p> <p>【リサイクル事業】</p> <p>42. 洗びん</p> <p>43. 資源回収・分別 (古紙、ダンボール、ペットボトル、空き瓶、空き缶、タイヤ等)</p> <p>44. 生ゴミ処理</p> <p>45. その他のリサイクル事業</p> <p>【その他のサービス、役務の提供】</p> <p>46. クリーニング</p> <p>47. リネンサプライ</p> <p>48. リース・レンタル</p> <p>49. 建物・公園等の清掃作業・除草作業・管理業務</p> <p>50. 郵便物の封入・封緘、仕分・発送作業 (メール便事業含む)</p> <p>51. 袋詰め・封入・包装・シール貼り等</p> <p>52. 売店・喫茶店・レストラン等の運営</p> <p>53. 情報処理 (データベース管理、ソフトウェア、インターネット関連)</p> <p>54. テープ起こし</p> <p>55. 出版業</p> <p>56. その他のサービス・役務の提供</p> <p>【その他】</p> <p>57. その他、分類不能 ()</p>
---	--

問2 貴事業所の生産活動の売上額 (加工額) (平成24年度実績) について記入して下さい。

平成24年度売上額	円
うち官公需の受注額	円

問3 貴事業所では、平成25年度前半（25年4月～25年9月）に、施設外支援を実施していますか。

1. 実施している	2. 実施していない ☞問4へ進んで下さい。
-----------	------------------------



【1施設外支援を実施している場合】

	合計		
		うち職場実習	うち求職活動
(1)実利用者数	人	人	人
(2)延利用者数	人	人	人
(3)職場実習受け入れ企業数	() 社		

問4 貴事業所では、平成25年度前半（25年4月～25年9月）に、施設外就労を実施していますか。

1. 実施している	2. 実施していない ☞「V.利用者賃金・工賃の状況」へ進んで下さい。
-----------	-------------------------------------



【1施設外就労を実施している場合】

(1)実利用者数	() 人
(2)延利用者数	() 人
(3)請負契約締結企業数	() 社

V. 利用者賃金・工賃の状況

問1 貴事業所の利用者賃金・工賃の平成24年度実績を記入して下さい。

(1)賃金・工賃を支払った利用者数（実人数）	() 人
【就労継続支援A型のみ】	うち雇用あり・最低賃金適用者 () 人
	うち雇用あり・最低賃金減額特例適用者 () 人

(2)事業所の賃金・工賃総支給額	() 円 ※月々の賃金・工賃のほか、賞与・一時金・その他の臨時に支給した工賃全てを含む。
(3)賃金・工賃の支払い形態	1. 出来高払い 2. 固定給（時間給、日給、月給） 3. 出来高払いと固定給の併用 4. その他（ ）

VI. その他の支援の内容

問1 貴事業所では、どのようなルートで利用者を確保していますか。（主なもの1つに○）

1. <u>関係機関からの紹介、依頼</u> を受けて確保していることが多い
2. <u>事業所から関係機関に働きかけて</u> 確保していることが多い
3. 関係機関からの紹介・依頼と、事業所から関係機関への働きかけの比率が <u>同程度</u> である
4. その他（ ）

問2 貴事業所では、利用者確保にあたってどのような機関と連携していますか。

(1)関係機関からの紹介、依頼（主なもの3つまで○）	1. 公共職業安定所（ハローワーク）	9. その他障害福祉サービス事業所
	2. 障害者就業・生活支援センター	10. 発達障害者支援センター
	3. 障害者職業能力開発校・障害者職業能力開発訓練施設	11. 医療機関
	4. 相談支援事業所	12. 特別支援学校等の教育機関
	5. 就労移行支援事業所	13. 一般企業
	6. 就労継続支援A型事業所	14. 市町村行政
	7. 就労継続支援B型事業所	15. その他（ ）
	8. 自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業所	
(2)事業所から関係機関への働きかけ（主なもの3つまで○）	1. 公共職業安定所（ハローワーク）	9. その他障害福祉サービス事業所
	2. 障害者就業・生活支援センター	10. 発達障害者支援センター
	3. 障害者職業能力開発校・障害者職業能力開発訓練施設	11. 医療機関
	4. 相談支援事業所	12. 特別支援学校等の教育機関
	5. 就労移行支援事業所	13. 一般企業
	6. 就労継続支援A型事業所	14. 市町村行政
	7. 就労継続支援B型事業所	15. その他（ ）
	8. 自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業所	

問3 貴事業所では、利用者の受け入れる前の調整をどのように行っていますか。

1. 事業所において適性判断基準を設けている
2. 利用希望があれば誰でも受け入れている

問4 貴事業所では、個別支援計画をどのように作成していますか。

(1)標準プログラムの有無	1. 事業所として就労支援に関する標準プログラムがあり、これに利用者個別の状況に応じた計画を付加している 2. 事業所としての標準プログラムはなく、利用者個別に訓練期間、内容等を設定している 3. その他（ ）
(2)作成体制	1. サービス管理責任者が作成している 2. 主担当者が案を作成し、サービス管理責任者が最終確認を行っている 3. 事業所内でケース会議を開いて作成している 4. 事業所外部の関係機関等も参加するケース会議を経て作成している 5. その他（ ）

問5 貴事業所では、個別支援計画をどのように見直していますか。

(1)見直し時期	1. 計画に盛り込んだ見直し時期に定期的に見直している →もっとも一般的な見直し頻度 〔 ア. 1か月に1回 イ. 2か月に1回 ウ. 3か月に1回 エ. 6ヶ月に1回 オ. 1年に1回 カ. それ以下 〕 2. 必要に応じて随時見直している 3. その他（ ）
----------	--

問6 貴事業所では、利用者に以下のような生活支援を実施していますか。また、それぞれの生活支援について、貴事業所においてどの程度課題になっているか記入して下さい。

	実施の有無		課題意識		
	1 実施している	2 実施していない	1 大きな課題である	2 課題である	3 課題ではない
【記入例】	①	2	①	2	3
(1)服装・整容・入浴・洗濯等の衛生管理の助言	1	2	1	2	3
(2)トイレ等の直接介助	1	2	1	2	3
(3)睡眠等の生活リズム	1	2	1	2	3
(4)ストレスケア	1	2	1	2	3
(5)食生活	1	2	1	2	3
(6)事業所が実施する定期健康診断	1	2	1	2	3
(7)その他の健康管理	1	2	1	2	3
(8)金銭管理	1	2	1	2	3
(9)将来設計	1	2	1	2	3
(10)家族関係	1	2	1	2	3
(11)友人関係	1	2	1	2	3
(12)親等の介護、家族の高齢化への対応	1	2	1	2	3
(13)恋愛・結婚・育児	1	2	1	2	3
(14)休みの外出・余暇活動、地域・社会参加の促進	1	2	1	2	3
(15)年金等の制度の申請手続き、サービス利用支援	1	2	1	2	3

問7 貴事業所では、利用者の加齢による作業能力の変化等に何らかの対応を行っていますか。

<p>(1)利用者の加齢に対応した特別な支援</p>	<p>1. 加齢により支援が必要な利用者があり、特別な支援を実施している →支援が必要な利用者の状態像： () →加齢に対応した具体的な支援の内容 ()</p> <p>2. 加齢により支援が必要な利用者があるが、特別な支援は実施していない</p> <p>3. 加齢により支援が必要な利用者はいない</p>
<p>(2)加齢に対応することへの課題意識</p>	<p>1. 利用者の加齢への対応は大きな課題である</p> <p>2. 利用者の加齢への対応は課題である</p> <p>3. 利用者の加齢への対応は課題ではない</p>

問8 貴事業所が就労支援を進めるうえで、利用者の障害特性等の観点から見て、対応に苦慮している事項があれば、できるだけ具体的に記入して下さい。

VII. 関係機関との連携

問1 貴事業所は就労支援を中心とした事業全般を進めるにあたって、以下の関係機関とどの程度連携の実績がありますか。(連携実績のある機関全てに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 都道府県労働局 | 12. 就労継続支援A型事業所 |
| 2. 公共職業安定所（ハローワーク） | 13. 就労継続支援B型事業所 |
| 3. 障害者就労支援チーム（ハローワークで編成） | 14. 自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業所 |
| 4. 障害者就労アドバイザー | 15. その他障害福祉サービス事業所 |
| 5. 地域障害者職業センター | 16. 発達障害者支援センター |
| 6. 障害者就業・生活支援センター | 17. 医療機関 |
| 7. 障害者職業能力開発校 | 18. 特別支援学校等の教育機関 |
| 8. 障害者職業能力開発訓練施設 | 19. 一般企業 |
| 9. 都道府県高齢・障害者雇用支援協会 | 20. 商工会議所、業界団体等 |
| 10. 相談支援事業所 | 21. 市町村行政 |
| 11. 就労移行支援事業所 | |



(1)上記の連携実績のある機関のうち、特に連携している機関を3つまで選んで、数字を記入して下さい。

--	--	--

問2 貴事業所は就労支援を中心とした事業全般を進めるにあたって、地域自立支援協議会とどの程度連携の実績がありますか。平成24年度～平成25年度前半の実績をもとに記入して下さい。(複数可)

- | |
|----------------------------|
| 1. 地域自立支援協議会の構成メンバーとなっている |
| 2. 個別ケースで地域自立支援協議会と連携している |
| 3. 自治体・自立支援協議会の調整結果を重視している |
| 4. 地域自立支援協議会とは特に連携していない |
| 5. その他 () |

VIII. 事業所の運営体制（職員、経営）

問 1 貴施設の職員体制について記入して下さい。（平成 25 年 10 月 1 日時点）

※複数職種を兼務している場合、上の番号を優先して記入。

※「常勤」とは、原則として施設で定めた勤務時間（所定労働時間）の全てを勤務する者をいいます。施設・事業所の勤務時間数の全てを勤務しているパートタイマーは、これに含まれます。ただし、1 週間の所定労働時間が 32 時間を下回る場合は 32 時間を基本とし、所定労働時間（32 時間）以上勤務している者を「常勤」、32 時間未満の者「非常勤」とします。

※「非常勤」とは、常勤職員以外の従事者（他の施設・事業所にも勤務するなど収入及び時間的拘束の伴う仕事を持っている者、短時間のパートタイマー等）をいいます。

※常勤換算人数は、小数点以下第二位を四捨五入し、小数点以下第一位までで記入。

	常勤		非常勤	
	実人数	常勤換算人数	実人数	常勤換算人数
(1)管理者	人	. 人	人	. 人
(2)サービス管理責任者	人	. 人	人	. 人
(3)職業指導員	人	. 人	人	. 人
(4)生活支援員	人	. 人	人	. 人
(5)就労支援員	人	. 人	人	. 人
(6)その他	人	. 人	人	. 人

問 2 貴事業所の職員の研修受講状況について記入して下さい。（平成 25 年 10 月 1 日時点）

	常勤	非常勤
(1)第 1 号職場適応援助者養成研修	人	人
(2)就業支援基礎研修	人	人
(3)その他	人	人

↳ 【具体的な研修名称】

問 3 貴事業所において、一般企業への就労や生産活動の受注開拓のために企業や関係機関と連携を取る際の職員体制はどうなっていますか。（複数可）

1. 企業開拓や関係機関連携のための常勤専従職員を配置している
 2. 企業開拓や関係機関連携のための非常勤専従職員を配置している
 3. 専従ではないが、企業開拓や関係機関連携のための常勤の担当職員を配置している（窓口の明確化）
 4. 専従ではないが、企業開拓や関係機関連携のための非常勤の担当職員を配置している（窓口の明確化）
 5. 個別ケースごとに対応しており、明確な担当制はとっていない
 6. その他（ ）

問4 貴事業所で平成25年度前半(25年4月~25年9月)に算定した加算について記入して下さい。
(複数可)

(1)就労移行支援事業所	1. 就労移行支援体制加算(定着者5%以上15%未満) 2. 就労移行支援体制加算(定着者15%以上25%未満) 3. 就労移行支援体制加算(定着者25%以上35%未満) 4. 就労移行支援体制加算(定着者35%以上45%未満) 5. 就労移行支援体制加算(定着者45%以上) 6. 就労支援関係研修修了加算 7. 移行準備支援体制加算(I) 8. 移行準備支援体制加算(II) 9. 上記の加算算定はない
(2)就労継続支援A型事業所	1. 就労移行支援体制加算 2. 施設外就労加算 3. 重度者支援体制加算(I) 4. 重度者支援体制加算(II) 5. 重度者支援体制加算(III) 6. 上記の加算算定はない
(3)就労継続支援B型事業所	1. 就労移行支援体制加算 2. 目標工賃達成加算(I) 3. 目標工賃達成加算(II) 4. 施設外就労加算 5. 重度者支援体制加算(I) 6. 重度者支援体制加算(II) 7. 重度者支援体制加算(III) 8. 目標工賃達成指導員配置加算 9. 上記の加算算定はない

問5 貴事業所で平成24年度に受給した雇用関係助成金を記入して下さい。(複数可)

1. 第1号職場適応援助者助成金	4. 職場介助者の配置又は委嘱助成金
2. 障害者能力開発助成金第4種(グループ就労訓練請負型)	5. その他()
3. 特定求職者雇用開発助成金	6. 受給なし

問6 貴事業所の平成24年度事業活動収支を記入して下さい。

勘定科目	金額						
	億	百万		千			円
①授産事業収入計							
②授産事業支出計							
うち、利用者賃金							
うち、利用者工賃							
③福祉事業活動収入計							
④福祉事業活動支出計							

IX. 就労支援事業の今後について

問1 貴事業所は就労支援事業所として、以下の機能をどの程度重視して事業展開したいと考えていますか。

	1 非常に重視している	2 重視している	3 重視していない
【記入例】	1	2	③
(1)一般企業への就労移行のための訓練の場	1	2	3
(2)賃金・工賃向上を目指す就労の場	1	2	3
(3)社会参加としての日中活動の場	1	2	3

問2 貴事業所が就労支援事業の利用促進・雇用実績の向上・人材育成に向けて工夫していること、現在感じている課題、今後の就労移行支援事業のあり方についての意見・国等への制度改善の要望等がありましたら、自由にご記入下さい。

工夫	
課題	
意見・要望	

☞ 「1 事業所票」は以上で終わりです。引き続き「2 利用者票」に進んで下さい。